活用データ名・指標名	指標ID	単位	備考	データの値											
				自地域			都道府県平均・合計			全国平均・合計			比較地域		
				大阪府	池田市		2020	2021	2022	2020	2021	2022	2020	2021	2022
認定率	B4-a	%	見える化・時系列(各年度年報)	19.7	20.6	20.7	22.3	22.6	23.1	18.7	18.9	19.0	19.7	20.0	20.2
調整済み認定率	B5-a	%	見える化・時系列(比較地域と比較)(各年度年報)	17.4	17.5	-	21.1	20.6	-	17.0	16.6	-	16.8	16.7	-
調整済み認定率(要介護3~5)	B6-a	%	見える化・時系列(比較地域と比較)(各年度年報)	5.8	5.7	-	7.0	6.9	-	5.7	5.6	-	5.4	5.0	-
調整済み認定率(要支援1~要介護2)	B6-b	%	見える化・時系列(比較地域と比較)(各年度年報)	11.6	11.8	-	14.1	13.7	-	11.2	11.0	-	11.4	11.7	-

<p>全国平均等との比較</p> <p>認定率、調整済み認定率ともに高く、直近3年間の上がり幅も大きい。</p> <p>また、中重度者(要介護3~5)は全国平均並みであるが、軽度者(要支援1~要介護2)は高く、増加傾向である。</p> <p>いずれも都道府県平均を下回っている。同規模地域とは同程度である。</p>	<p>全国平均等との乖離について理由・問題点等の考察(仮説の設定)</p> <p>①高齢者単独世帯率が高いことによる生活支援ニーズの多さから軽度者認定率が高いのか。</p> <p>②軽度者のリハビリテーションニーズ(訪問看護、訪問リハビリテーション、通所リハビリテーション)が増加しているのか。</p> <p>③要支援者のサービス未利用者が多いのか。</p>	<p>設定した仮説の確認・検証方法</p> <p>①高齢者単独世帯率の比較 池田市:12.0 府:13.7 全国:12.1 国分寺市:9.2(2020国勢調査) 全国平均と比較すると高齢者単独世帯が多い。単独世帯の生活支援ニーズは高いことから軽度者の認定率増加につながっている。近隣7市3町における高齢者単独世帯と軽度認定率の相関が強かった。</p> <p>②軽度者の訪問看護、訪問リハビリテーション、通所リハビリテーションの受給者を経年比較 要支援者の訪問看護受給率が全国平均と比較して高い。 訪問看護、通所リハビリテーションともに受給者数は2019年をピークに増加し、2020年以降は新型コロナウイルス感染症の影響もあり鈍化している。</p> <p>③要支援の未利用者の割合比較 要支援1:65.6% 要支援2:43.9%(2022年度給付実績より) 2022.4~2023.3の期間において要支援1となった者のうち、新規申請592(44.6%)更新申請(54.2%)であり、うちサービス利用のあった者は新規申請268(45.3%)更新申請506(70.3%)であった。 新規申請者は約半分、更新申請者は約3割がサービス未利用であった。</p>	<p>問題を解決するための対応策(理想像でも可)</p> <p>①介護保険サービスだけが生活支援ニーズを満たすものにならないよう介護保険外サービスも充実させることで幅広い生活支援ニーズに対応できるようにする。</p> <p>②増加しているリハビリテーションニーズに対応できるよう介護予防日常生活支援総合事業の拡充を図る。</p> <p>③制度の趣旨を理解してもらえるよう相談機関、地域の支援者への周知を図る。</p>
---	---	--	--

自由記述
認定率は高齢者の社会参加率や健康意識なども影響してくると考えられる。ニーズ調査の結果を比較分析する予定。

				2020	2021	2022	2020	2021	2022	2020	2021	2022	2020	2021	2022
受給率(施設サービス)	D2	%	見える化・時系列(各年度年報.R3はR4/2サービス提供月まで)	2.2	2.1	2.1	2.3	2.4	2.4	2.8	2.8	2.8	2.4	2.3	2.2
受給率(居住系サービス)	D3	%	見える化・時系列(各年度年報.R3はR4/2サービス提供月まで)	1.4	1.4	1.4	1.2	1.2	1.2	1.3	1.3	1.3	2.0	2.1	2.2
受給率(在宅サービス)	D4	%	見える化・時系列(各年度年報.R3はR4/2サービス提供月まで)	10.6	11.1	11.5	12.2	12.7	13.2	9.9	10.2	10.4	9.9	10.1	10.5

<p>全国平均等との比較</p> <p>施設サービスの利用割合が低く、在宅サービスの利用割合が高い。居住系サービスもやや高い。</p> <p>受給率全体も都道府県平均を下回っているものの、全国平均をやや上回っている。認定率ほどの乖離はない。</p>	<p>全国平均等との乖離について理由・問題点等の考察(仮説の設定)</p> <p>施設サービス利用の代替として、サービス付き高齢者向け住宅や住宅型有料老人ホームなどで在宅サービスを利用しているのではないかと。また、居住系サービスが充実しているのではないかと。</p>	<p>設定した仮説の確認・検証方法</p> <p>人口10万人対事業所数(2021) 介護老人福祉施設 池田市4.8 府4.9 全国6.6 地域密着介護老人福祉施設 池田市1.9 府1.6 全国2.0 特定施設 池田市4.8 府4.2 全国4.5 グループホーム 池田市15.5 府7.9 全国11.3 人口10万人対戸数(2023.4末) サービス付き高齢者向け住宅 池田市423 府358 全国226</p> <p>施設サービス事業所数が少なく、居住系サービス事業所やサービス付き高齢者向け住宅が多い。</p>	<p>問題を解決するための対応策(理想像でも可)</p> <p>サービス系列別の受給率の傾向を踏まえ、2040年までの需要のピークを見据えた施設整備計画とする。また、在宅サービスの状況を医療、介護等のあらゆる面から検討し、必要な施設サービスについては次期事業計画に反映する。</p>
--	---	---	---

自由記述
居住系サービス事業所の中でもグループホームのニーズが高く、充足率も高い。

				2020	2021	2022	2020	2021	2022	2020	2021	2022	2020	2021	2022
受給者1人あたり給付月額(在宅および居住系サービス)	D15-a	円	見える化・時系列(各年度年報.R3はR4/2サービス提供月まで)	140,180.6	138,768.8	139,104.4	135,706.1	137,435.2	139,461.6	129,423.3	130,298.4	130,509.1	126,329.8	126,728.2	128,479.2
受給者1人あたり給付月額(在宅サービス)	D15-b	円	見える化・時系列(各年度年報.R3はR4/2サービス提供月まで)	128,896.8	127,490.8	128,072.8	127,752.2	129,702.0	131,640.2	118,280.6	119,151.4	119,039.3	111,023.2	111,181.3	111,627.5
受給者1人あたり給付月額(訪問介護)	D17-a	円	見える化・時系列(各年度年報.R3はR4/2サービス提供月まで)	108,767.1	108,096.9	110,336.3	98,949.7	102,491.1	105,709.7	73,426.5	75,247.6	77,165.1	60,933.5	60,649.9	62,754.3
受給者1人あたり給付月額(訪問入浴介護)	D17-b	円	見える化・時系列(各年度年報.R3はR4/2サービス提供月まで)	68,824.4	65,937.3	61,919.7	66,888.8	65,814.9	65,625.7	62,559.3	62,640.3	62,129.1	65,607.0	63,896.6	63,955.6
受給者1人あたり給付月額(訪問看護)	D17-c	円	見える化・時系列(各年度年報.R3はR4/2サービス提供月まで)	43,097.1	43,310.8	43,503.9	41,922.3	42,143.1	42,076.3	41,148.1	41,445.4	41,475.8	45,356.2	46,210.7	46,286.1
受給者1人あたり給付月額(訪問リハビリテーション)	D17-d	円	見える化・時系列(各年度年報.R3はR4/2サービス提供月まで)	38,682.7	37,733.5	36,447.9	35,855.1	36,918.4	36,883.6	33,725.7	34,160.1	33,806.8	29,002.9	31,317.4	29,014.2
受給者1人あたり給付月額(居宅療養管理指導)	D17-e	円	見える化・時系列(各年度年報.R3はR4/2サービス提供月まで)	15,058.5	14,711.9	15,009.4	15,990.5	16,299.8	16,634.7	11,887.9	12,220.3	12,375.9	14,178.3	14,521.9	14,799.5
受給者1人あたり給付月額(通所介護)	D17-f	円	見える化・時系列(各年度年報.R3はR4/2サービス提供月まで)	67,189.9	65,830.0	64,339.4	76,144.7	75,838.9	75,199.3	85,006.1	84,960.5	83,602.6	68,777.9	66,640.2	64,983.7
受給者1人あたり給付月額(通所リハビリテーション)	D17-g	円	見える化・時系列(各年度年報.R3はR4/2サービス提供月まで)	48,477.1	49,678.7	46,679.9	60,390.1	60,580.1	59,569.1	59,316.7	59,650.1	58,337.2	56,713.7	53,512.4	55,407.5
受給者1人あたり給付月額(短期入所生活介護)	D17-h	円	見える化・時系列(各年度年報.R3はR4/2サービス提供月まで)	122,696.4	120,952.7	122,260.1	119,261.6	117,922.0	115,710.3	108,509.9	109,768.7	108,846.2	85,090.0	81,272.0	86,212.1
受給者1人あたり給付月額(短期入所療養介護)	D17-i	円	見える化・時系列(各年度年報.R3はR4/2サービス提供月まで)	145,654.8	106,636.6	89,160.7	93,343.4	96,326.7	96,666.4	90,943.8	92,181.3	91,547.6	75,819.7	86,101.5	83,997.5
受給者1人あたり給付月額(福祉用具貸与)	D17-j	円	見える化・時系列(各年度年報.R3はR4/2サービス提供月まで)	12,051.8	12,129.9	11,965.4	12,179.8	12,286.9	12,462.6	11,659.9	11,778.4	11,961.6	12,170.8	12,450.8	12,702.2
受給者1人あたり給付月額(特定施設入居者生活介護)	D17-k	円	見える化・時系列(各年度年報.R3はR4/2サービス提供月まで)	188,107.8	190,161.2	185,617.1	185,288.0	187,870.2	191,621.8	179,263.1	181,730.7	185,193.2	184,867.6	186,876.9	191,351.3
受給者1人あたり給付月額(介護予防支援・居宅介護支援)	D17-l	円	見える化・時系列(各年度年報.R3はR4/2サービス提供月まで)	13,462.8	13,508.4	13,659.9	13,088.8	13,483.9	13,641.9	12,729.9	13,051.1	13,138.9	13,273.3	13,459.1	13,568.3
受給者1人あたり給付月額(定期巡回・随時対応型訪問介護看護)	D17-m	円	見える化・時系列(各年度年報.R3はR4/2サービス提供月まで)	158,242.0	152,197.6	158,075.4	180,418.8	183,652.5	187,869.2	159,009.2	161,593.0	165,836.7	188,480.8	142,168.4	141,278.1
受給者1人あたり給付月額(夜間対応型訪問介護)	D17-n	円	見える化・時系列(各年度年報.R3はR4/2サービス提供月まで)	-	-	-	33,962.9	31,637.6	32,434.3	39,191.3	37,505.3	38,781.7	21,775.4	20,809.6	18,498.7
受給者1人あたり給付月額(認知症対応型通所介護)	D17-o	円	見える化・時系列(各年度年報.R3はR4/2サービス提供月まで)	80,449.7	88,850.5	86,088.0	111,931.8	110,852.9	109,857.0	118,030.6	117,875.9	116,788.7	102,852.8	106,254.9	104,976.5
受給者1人あたり給付月額(小規模多機能型居宅介護)	D17-p	円	見える化・時系列(各年度年報.R3はR4/2サービス提供月まで)	197,844.5	181,153.9	190,924.9	196,482.3	197,711.2	203,563.3	184,451.6	188,919.4	191,507.4	187,808.5	175,584.9	175,127.7
受給者1人あたり給付月額(認知症対応型共同生活介護)	D17-q	円	見える化・時系列(各年度年報.R3はR4/2サービス提供月まで)	269,998.8	273,961.7	280,118.5	266,810.4	268,652.3	272,879.7	256,463.0	258,748.8	262,299.9	272,273.8	271,234.8	275,501.6

受給者1人あたり給付月額(地域密着型特定施設入居者生活介護)	D17-r	円	見える化・時系列 (各年度年報.R3はR4/2サービス提供月まで)	201,207.7	206,397.6	230,773.2	209,442.1	210,574.6	211,547.2	195,137.1	198,286.6	199,992.0	-	-	-
受給者1人あたり給付月額(看護小規模多機能型居宅介護)	D17-s	円	見える化・時系列 (各年度年報.R3はR4/2サービス提供月まで)	223,379.3	240,724.6	257,728.4	279,200.7	281,941.8	287,934.6	251,873.0	257,477.4	260,269.1	960,583.0	-	190,543.3
受給者1人あたり給付月額(地域密着型通所介護)	D17-t	円	見える化・時系列 (各年度年報.R3はR4/2サービス提供月まで)	69,878.0	67,720.5	67,131.9	68,671.3	68,667.9	67,095.4	77,098.0	76,704.7	75,097.6	69,105.0	69,654.1	67,970.5
受給者1人あたり利用日数・回数(訪問介護)	D31-a	回	見える化・時系列 (各年度年報.R3はR4/2サービス提供月まで)	39.5	39.4	39.8	34.1	35.2	36.4	25.1	25.6	26.3	20.0	19.8	20.2
受給者1人あたり利用日数・回数(訪問入浴介護)	D31-b	回	見える化・時系列 (各年度年報.R3はR4/2サービス提供月まで)	5.4	5.2	4.8	5.2	5.0	5.0	5.0	5.0	4.9	5.1	4.9	4.9
受給者1人あたり利用日数・回数(訪問看護)	D31-c	回	見える化・時系列 (各年度年報.R3はR4/2サービス提供月まで)	10.2	9.9	9.7	9.7	9.7	9.6	8.8	8.9	8.9	11.4	11.4	11.4
受給者1人あたり利用日数・回数(訪問リハビリテーション)	D31-d	回	見える化・時系列 (各年度年報.R3はR4/2サービス提供月まで)	12.8	12.6	12.1	11.9	12.1	12.0	11.5	11.7	11.5	9.9	10.8	9.9
受給者1人あたり利用日数・回数(通所介護)	D31-e	日	見える化・時系列 (各年度年報.R3はR4/2サービス提供月まで)	9.4	9.3	9.1	9.8	9.8	9.7	10.9	11.0	10.8	9.1	9.0	8.8
受給者1人あたり利用日数・回数(通所リハビリテーション)	D31-f	日	見える化・時系列 (各年度年報.R3はR4/2サービス提供月まで)	4.1	4.2	4.0	5.8	5.8	5.8	5.9	5.9	5.7	5.7	5.5	5.6
受給者1人あたり利用日数・回数(短期入所生活介護)	D31-g	日	見える化・時系列 (各年度年報.R3はR4/2サービス提供月まで)	13.7	13.4	13.7	13.2	13.0	12.7	12.9	12.9	12.8	9.0	8.5	9.2
受給者1人あたり利用日数・回数(短期入所療養介護)	D31-h	日	見える化・時系列 (各年度年報.R3はR4/2サービス提供月まで)	11.6	8.4	7.1	7.8	8.0	8.0	8.1	8.2	8.1	6.4	7.7	7.3
受給者1人あたり利用日数・回数(認知症対応型通所介護)	D31-i	日	見える化・時系列 (各年度年報.R3はR4/2サービス提供月まで)	8.0	8.1	8.2	10.3	10.3	10.2	10.8	10.9	10.7	10.1	10.4	9.6
受給者1人あたり利用日数・回数(地域密着型通所介護)	D31-j	回	見える化・時系列 (各年度年報.R3はR4/2サービス提供月まで)	9.0	8.7	8.6	8.9	9.0	8.8	9.7	9.7	9.5	8.6	8.8	8.6

<p>全国平均等との比較</p> <p>全国平均と比べて</p> <p>高い</p> <p>○訪問介護</p> <p>○短期入所生活介護</p> <p>低い</p> <p>○通所介護</p> <p>○通所リハビリテーション</p>	<p>全国平均等との乖離について理由・問題点等の考察(仮説の設定)</p> <p>訪問介護 「1人あたり給付費」、「利用日数・回数」ともに大きな乖離がある。サービス付き高齢者向け住宅の戸数が影響しているのではないか。</p> <p>短期入所 「1人あたり給付費」、「利用日数・回数」ともに多いが、受給率は全国平均並みであることから長期間利用が多いのではないか。</p> <p>通所介護 「利用日数・回数」より「1人あたり給付費」の方が乖離が大きい。軽度者の利用が多いのではないか。</p>	<p>設定した仮説の確認・検証方法</p> <p>訪問介護 人口10万人対戸数(2023.4末) サービス付き高齢者向け住宅 池田市423 府358 全国226 事業所別の「1人あたり給付費」、「利用日数・回数」では、サービス付き高齢者向け住宅や住宅型有料老人ホームの併設、提携事業所が上位を占めた。</p> <p>短期入所 利用日数・回数が多く、長期利用者が多い傾向にある。事業所別でも特別養護老人ホーム併設の短期入所生活介護の利用者が多い。</p> <p>通所介護 受給者1人・1回当たりで比較すると 池田市7070 府7752 全国7740 国分寺市7384(単位:円/回) 介護度別では要介護1の割合が高く、介護2~4は全国、府平均を下回る受給率。</p>	<p>問題を解決するための対応策(理想像でも可)</p> <p>サービス付き高齢者向け住宅や住宅型有料老人ホーム、居住系サービスの利用が施設サービスの受け皿となっていることを踏まえ、サービス基盤の整備を行う。</p> <p>訪問介護の基準割合を超えている居宅サービス計画について多職種による検討を行い、地域の実情を把握する。</p>
---	--	--	--

自由記述